



# India Weekly

2019年1月7日



(対象期間：2018/12/24～2019/1/4)

## 【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2019年1月4日)



## 【株式市場】

12月中旬以降大きく下落した米国株式市場の急反発などを背景に年末のインド株式市場は堅調となりました。しかし、1月2日に中国の製造業購買担当者景気指数（PMI）の悪化を受けてアジア株式市場が下落したことや、12月の販売が低調だった一部の自動車メーカー株が軟調となったことで、インド株式市場は下落しました。

2018/12/21	2019/1/4	変化率
35,742.07	35,695.10	-0.13%

## 【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年1月4日)



## 【債券市場】

12月中旬にインド国債の利回りが大きく低下（価格は上昇）していたことから年末に利益確定の売りが膨らんだほか、2019年前半に予定されている下院選挙を控えて政府が農家の支援策の導入を検討していると報じられ、財政悪化懸念が強まったことから、インド10年国債利回りは上昇しました（価格は下落）。

2018/12/21	2019/1/4	変化幅
7.277	7.448	+0.171

## 【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年1月4日)



## 【為替市場】

12月27日までルピーは対米ドルでやや弱含みましたが、その後は米国の経済指標の悪化などを背景に米ドルが多くの通貨に対して軟調となる中でルピー高米ドル安となりました。一方、2019年に入って投資家のリスク回避姿勢が強まり円が対米ドルで急騰したことから、ルピーは対円では下落しました。

2018/12/21	2019/1/4	変化率
1.589	1.548	-2.56%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

**イーストスプリング・インベストメンツ株式会社**

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシヤルグループ

英国ブルーデンシヤルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシヤル・フィナンシャル社とは関係がありません。